



メールソフト設定マニュアル

株式会社UZU UZUパック事務局



目次

各種メールソフトの設定方法

Outlook2010 . . . 3～6

Outlook2013 . . . 7～10

Windows Live メール . . . 11～13

Thunderbird . . . 14～16

Mac . . . 17～21

メールアカウントの作成 . . . 22

ウェブメールのご利用について . . . 23



各種メールソフトの設定方法 Outlook2010

[1] Outlook2010を起動し、「ファイル」→「情報」の「アカウントの追加」を押す。

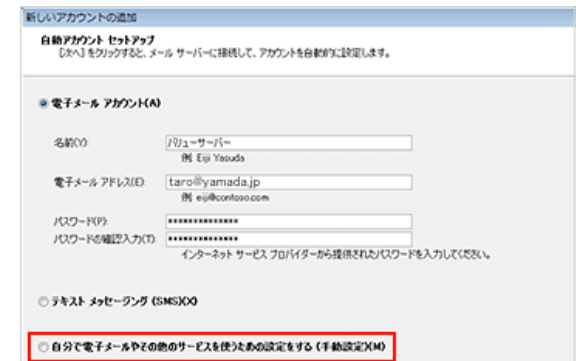


[2] 電子メールアカウントを設定します。

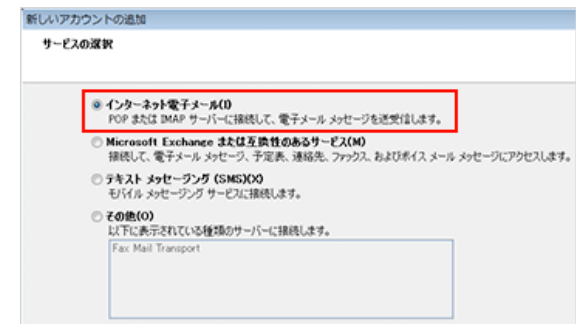
* サーバー情報およびパスワードは、「設定完了通知書」に記載されております。

氏名	任意の名前
電子メールアドレス	メールアドレス 例) taro@yamada.jp
パスワード	パスワード

「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする」にチェックを入れ、「次へ」を押す。



[3] 「インターネット電子メール」にチェックを入れて、「次へ」を押す。



各種メールソフトの設定方法 Outlook2010

[4] サーバー情報とメールサーバーへのログオン情報を入力し、さらに「詳細設定」を押します。

サーバー情報	アカウントの種類	POP3
	受信メールサーバー	POPサーバー
	送信メールサーバー	SMTPサーバー
メールサーバーへのログオン情報	アカウント名	メールアドレス
	パスワード	パスワード

新しいアカウントの追加

インターネット電子メール設定
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報

名前(N): バリュユーザー
電子メール アドレス(E): taro@yamada.jp

サーバー情報

アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): e3.valueserver.jp
送信メール サーバー (SMTP)(O): e3.valueserver.jp

メール サーバーへのログオン情報

アカウント名(U): taro@yamada.jp
パスワード(P): *****
 パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

この画面内の情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

アカウント設定のテスト(T)

[次へ] ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする(S)

新しいメッセージの配信先:

新しい Outlook データファイル(W)
 既存の Outlook データファイル(X) 参照(S)

詳細設定(A)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

[5] 送信サーバーのタブをクリックし、「送信サーバー (SMTP) は認証が必要 (受信メールサーバーと同じ設定を使用する)」にチェックを入れる。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 接続 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):
パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(O)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(D)

各種メールソフトの設定方法 Outlook2010

[6] 受信・送信サーバ設定は、非SSL接続とSSL（暗号化）接続の2通りがあります。

◆非SSL接続

詳細設定のタブをクリックし、下記の通りに設定します。

受信サーバー (POP3)	110
送信サーバー (SMTP)	587

The screenshot shows the 'Internet Email Settings' dialog box with the 'Detailed Settings' tab selected. The 'Server Port Numbers' section is highlighted with a red box, showing the following values:

- 受信サーバー (POP3)(I): 110
- 送信サーバー (SMTP)(O): 587
- 使用する暗号化接続の種類(C): なし

 The checkbox 'このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)' is unchecked. The 'Server Timeout' is set to 1 minute. The 'Distribution' section has 'サーバーにメッセージのコピーを置く(L)' checked, 'サーバーから削除する(R)' set to 14 days, and '削除済みアイテムから削除されたら、サーバーから削除(M)' unchecked.

◆SSL（暗号化）接続

詳細設定のタブをクリックし、下記の通りに設定します。

受信サーバー (POP3)	995 「このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要」にチェックを入れます。
送信サーバー (SMTP)	465 使用する暗号化接続の種類「SSL」を選択します。

The screenshot shows the 'Internet Email Settings' dialog box with the 'Detailed Settings' tab selected. The 'Server Port Numbers' section is highlighted with a red box, showing the following values:

- 受信サーバー (POP3)(I): 995
- 送信サーバー (SMTP)(O): 465
- 使用する暗号化接続の種類(C): SSL

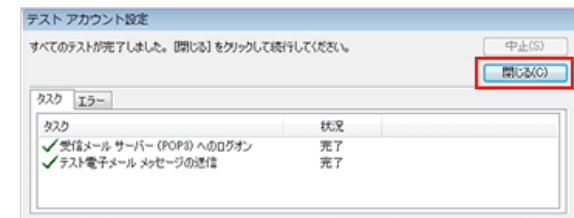
 The checkbox 'このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)' is checked. The 'Server Timeout' is set to 1 minute. The 'Distribution' section has 'サーバーにメッセージのコピーを置く(L)' checked, 'サーバーから削除する(R)' set to 14 days, and '削除済みアイテムから削除されたら、サーバーから削除(M)' unchecked.

各種メールソフトの設定方法 Outlook2010

[7] 「次へ」を押します。



[8] テストアカウント設定が完了しましたら、「閉じる」を押します。





各種メールソフトの設定方法 Outlook2013

[1] Outlook2013を起動し、「ファイル」→「情報」の「アカウントの追加」を押す。

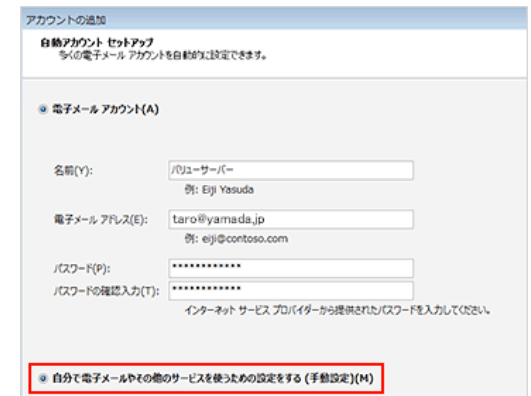


[2] 電子メールアカウントを設定します。

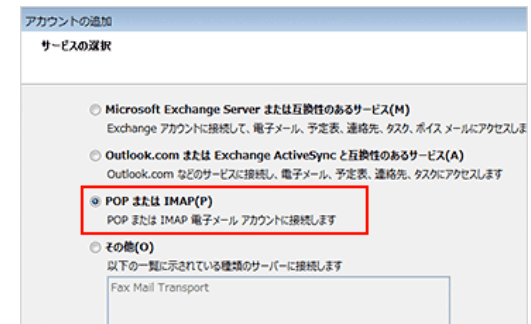
* サーバー情報およびパスワードは、「設定完了通知書」に記載されております。

氏名	任意の名前
電子メールアドレス	メールアドレス 例) taro@yamada.jp
パスワード	パスワード

「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする」にチェックを入れ、「次へ」を押す。



[3] 「POPまたはIMAP」にチェックを入れて、「次へ」を押します。



各種メールソフトの設定方法 Outlook2013

[4] サーバー情報とメールサーバーへのログオン情報を入力し、さらに「詳細設定」を押します。

サーバー情報	アカウントの種類	POP3
	受信メールサーバー	POPサーバー
	送信メールサーバー	SMTPサーバー

メールサーバーへのログオン情報	アカウント名	メールアドレス
	パスワード	パスワード

入力後、「詳細情報」を押します。

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y): バリュースerver
電子メール アドレス(E): taro@yamada.jp

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): e1.valueserver.jp
送信メール サーバー (SMTP)(O): e1.valueserver.jp

メール サーバーへのログオン情報
アカウント名(U): taro@yamada.jp
パスワード(P): *****
 パスワードを保存する(R)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(T)
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:
 新しい Outlook データ ファイル(W)
 既存の Outlook データ ファイル(X)
参照(S)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

[5] 送信サーバーのタブをクリックし、「送信サーバー (SMTP) は認証が必要」と「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」にチェックを入れます。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)
 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログインする(L)
アカウント名(N):
パスワード(P):
 パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログインする(I)

各種メールソフトの設定方法 Outlook2013

[6] 受信・送信サーバ設定は、非SSL接続とSSL（暗号化）接続の2通りがあります。

◆非SSL接続

詳細設定のタブをクリックし、下記の通りに設定します。

受信サーバー (POP3)	110
送信サーバー (SMTP)	587

The screenshot shows the 'Internet Email Settings' dialog box with the 'Server Settings' tab selected. A red box highlights the 'Server Port Numbers' section. The 'POP3 (I)' field is set to 110, and the 'SMTP (O)' field is set to 587. The checkbox for 'This server requires SSL' is unchecked. The 'Encryption Method' dropdown is set to 'None'. Below the red box, the 'Server Timeout' and 'Distribution' sections are visible, with 'Server Timeout' set to 1 minute and 'Distribution' options checked for copying to server and deleting from server.

◆SSL（暗号化）接続

詳細設定のタブをクリックし、下記の通りに設定します。

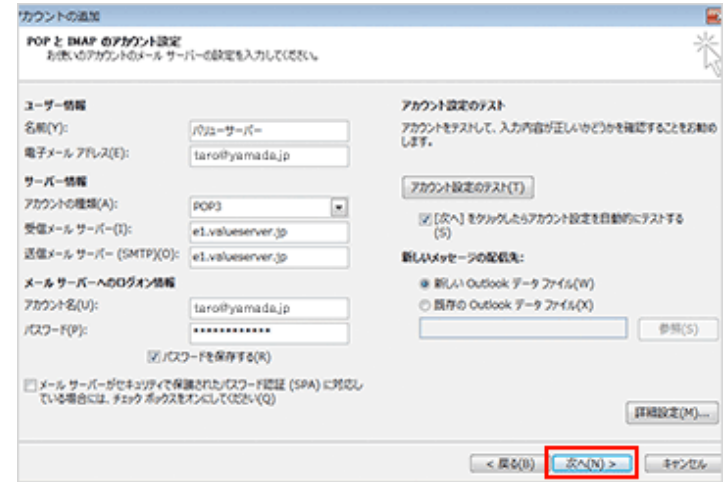
受信サーバー (POP3)	995 「このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要」にチェックを入れます。
送信サーバー (SMTP)	465 使用する暗号化接続の種類「SSL」を選択します。

The screenshot shows the 'Internet Email Settings' dialog box with the 'Server Settings' tab selected. A red box highlights the 'Server Port Numbers' section. The 'POP3 (I)' field is set to 995, and the 'SMTP (O)' field is set to 465. The checkbox for 'This server requires SSL' is checked. The 'Encryption Method' dropdown is set to 'SSL'. Below the red box, the 'Server Timeout' and 'Distribution' sections are visible, with 'Server Timeout' set to 1 minute and 'Distribution' options checked for copying to server and deleting from server.

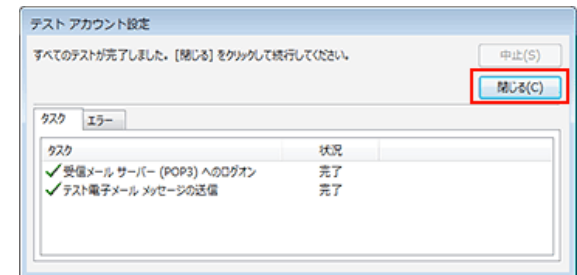


各種メールソフトの設定方法 Outlook2013

[7] 「次へ」を押します。

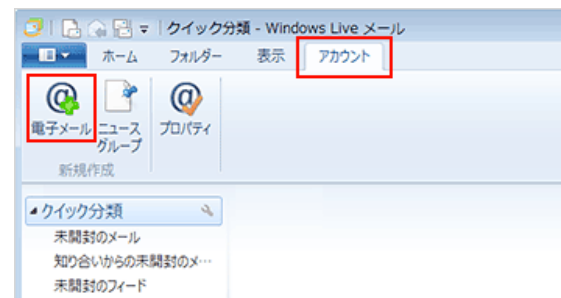


[8] テストアカウント設定が完了しましたら、「閉じる」を押します。



各種メールソフトの設定方法 Windows Live メール

[1] Windows Live メール 2012を起動し、「アカウント」タブをクリック→「電子メール」を押します。

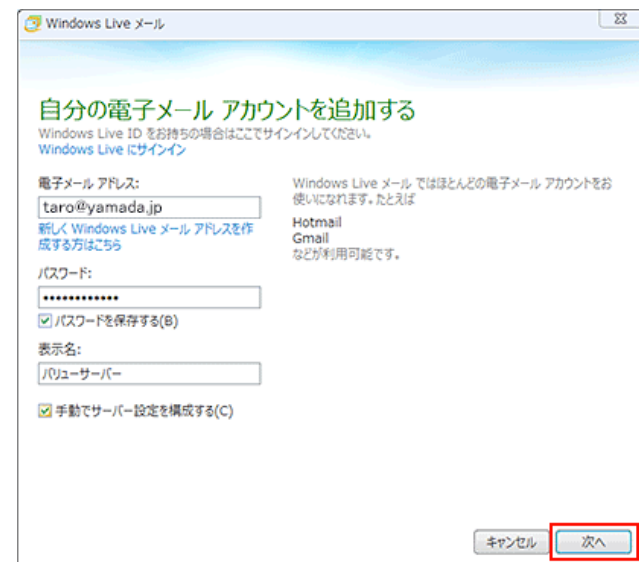


[2] 電子メールアカウントを追加します。

* サーバー情報およびパスワードは、「設定完了通知書」に記載されております。

電子メールアドレス	メールアドレス 例) taro@yamada.jp
パスワード	※パスワード 「パスワードを保存する」にチェックを入れます
表示名	任意の名前

「手動でサーバー設定を構成する」にチェックを入れ、「次へ」を押します。



各種メールソフトの設定方法 Windows Live メール

[3] サーバー設定を構成します。受信・送信サーバ設定は、非SSL接続とSSL（暗号化）接続の2通りがあります。

◆非SSL接続

受信サーバー情報	サーバーの種類	POP
	サーバーのアドレス	POPサーバー
	ポート番号	110
	次を使用して認証する	クリアテキスト
	ログオンユーザー名	メールアドレス
送信サーバー情報	サーバーのアドレス	SMTPサーバー 「認証が必要」にチェックを入れます
	ポート番号	587

The screenshot shows the 'Server Setup' dialog box in Windows Live Mail. The 'Receive Server Information' section has 'POP' selected for server type, 'e1.valueserver.jp' for address, and '110' for port. The 'Authentication' dropdown is set to 'Clear Text'. The 'Send Server Information' section has 'SMTP Server' selected for server type, 'e1.valueserver.jp' for address, and '587' for port. The 'Security' dropdown is set to 'Security-protected connection (SSL) required (R)'. The 'Authentication' dropdown is set to 'Clear Text'. The 'Logon User Name' field contains 'taro@yamada.jp'. The 'Next' button is highlighted.

◆SSL（暗号化）接続

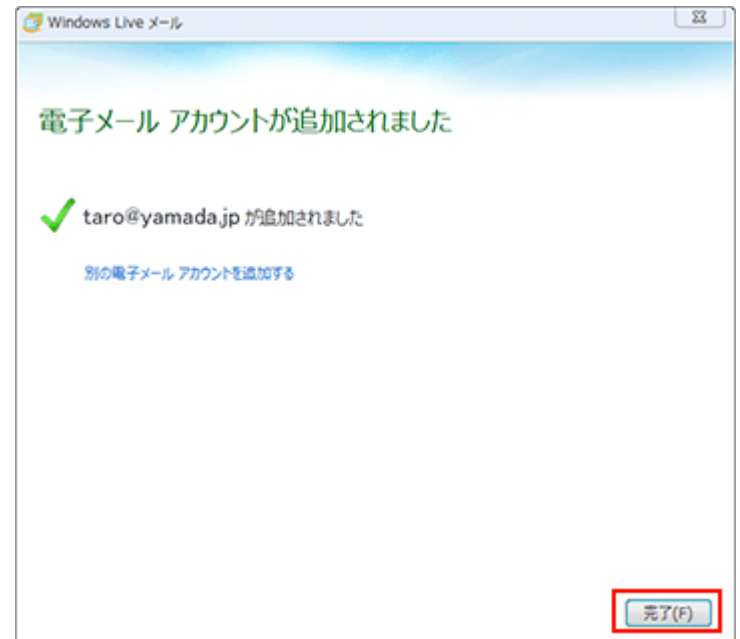
受信サーバー情報	サーバーの種類	POP
	サーバーのアドレス	POPサーバー 「セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要」にチェックを入れます
	ポート番号	995
	次を使用して認証する	クリアテキスト
	ログオンユーザー名	メールアドレス
送信サーバー情報	サーバーのアドレス	SMTPサーバー 「セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要」と「認証が必要」にチェックを入れます。
	ポート番号	465

The screenshot shows the 'Server Setup' dialog box in Windows Live Mail. The 'Receive Server Information' section has 'POP' selected for server type, 'e1.valueserver.jp' for address, and '995' for port. The 'Authentication' dropdown is set to 'Clear Text'. The 'Send Server Information' section has 'SMTP Server' selected for server type, 'e1.valueserver.jp' for address, and '465' for port. The 'Security' dropdown is set to 'Security-protected connection (SSL) required (R)'. The 'Authentication' dropdown is set to 'Clear Text'. The 'Logon User Name' field contains 'taro@yamada.jp'. The 'Next' button is highlighted.



各種メールソフトの設定方法 Windows Live メール

[4] メールアカウントが追加されましたら「完了」を押して閉じます。

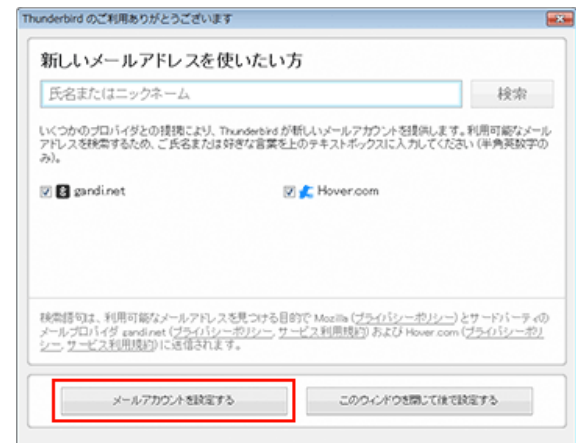


各種メールソフトの設定方法 Thunderbird

[1] Thunderbirdを起動し、アカウントの「メール」をクリックします。



[2] 「メールアカウントを設定する」を押します。



各種メールソフトの設定方法 Thunderbird

[3] メールアカウントの設定を行います。

* サーバー情報およびパスワードは、「設定完了通知書」に記載されております。

あなたのお名前	任意の名前
電子メールアドレス	メールアドレス 例) taro@yamada.jp
パスワード	パスワード

入力したら、「続ける」を押します。

メールアカウント設定

あなたのお名前(N): バリュースーバー 受信者に表示される名前

メールアドレス(L): taro@yamada.jp ⚠️ アドレスを確認して...

パスワード(P): ●●●●●●●●●●

パスワードを記憶する(M)

新しいアカウントを取得(G) **続ける(C)** キヤ

[4] さらに詳細情報を設定します。

POP3にチェックを入れ、「手動設定」を押す。

メールアカウント設定

あなたのお名前(N): バリュースーバー 受信者に表示される名前

メールアドレス(L): taro@yamada.jp

パスワード(P): ●●●●●●●●●●

パスワードを記憶する(M)

アカウント設定が、一般的なサーバ名で検索したことにより見つかりました。

IMAP (リモートフォルダ) **POP3 (メールをコンピュータに保存)**

受信サーバ: POP3, pop3.e3.valueserver.jp, 接続の保護なし

送信サーバ: SMTP, smtp.e3.valueserver.jp, STARTTLS

ユーザ名: conejo

新しいアカウントを取得(G) **手動設定(M)** 完了(D) キヤ

各種メールソフトの設定方法 Thunderbird

[5] 受信・送信サーバ設定は、非SSL接続とSSL（暗号化）接続の2種類があります。

下記を参照して設定できましたら、「再テスト」を押します。

「次のアカウント指定が、指定されたサーバを調べることにより見つかりました」というメッセージが表示されれば、「完了」を押します。

◆非SSL接続

		サーバーの ホスト名	ポート 番号	SSL	認証方式
受信 サーバー	POP3	POP サーバー	110	接続の保護 なし	通常のパスワード 認証
送信 サーバー	SMTP	SMTP サーバー	587	STARTTLS	通常のパスワード 認証

メールアカウント設定

あなたのお名前(N): バリユーサーバー 受信者に表示される名前です。

メールアドレス(L): taro@yamada.jp

パスワード(P): ●●●●●●●●

パスワードを記憶する(M)

次のアカウント指定が、指定されたサーバを調べることにより見つかりました。 **メッセージ**

サーバのホスト名: e3.valueserver.jp ポート番号: 110 SSL: 接続の保護なし 認証方式: 通常のパスワード認証

受信サーバ: POP3 送信サーバ: SMTP ユーザ名: taro@yamada.jp

再テスト(I) 完了(O) キャンセル(A)

◆SSL（暗号化）接続

		サーバーの ホスト名	ポート 番号	SSL	認証方式
受信 サーバー	POP3	POP サーバー	995	SSL/TLS	通常のパスワード 認証
送信 サーバー	SMTP	SMTP サーバー	465	SSL/TLS	通常のパスワード 認証

メールアカウント設定

あなたのお名前(N): バリユーサーバー 受信者に表示される名前です。

メールアドレス(L): taro@yamada.jp

パスワード(P): ●●●●●●●●

パスワードを記憶する(M)

次のアカウント指定が、指定されたサーバを調べることにより見つかりました。 **メッセージ**

サーバのホスト名: e3.valueserver.jp ポート番号: 995 SSL: SSL/TLS 認証方式: 通常のパスワード認証

受信サーバ: POP3 送信サーバ: SMTP ユーザ名: taro@yamada.jp

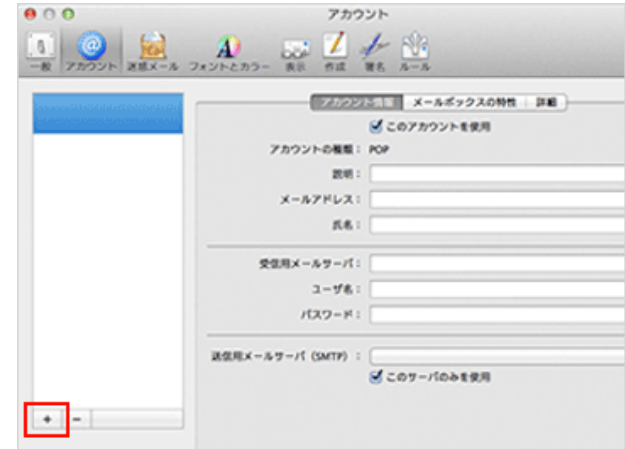
再テスト(I) 完了(O) キャンセル(A)



各種メールソフトの設定方法 Mac [Mail]

[1] Mailの「環境設定」を開く。

左下の「+」を押して、新しい設定を追加します。



[2] アカウントの追加をします。

* サーバー情報およびパスワードは、「設定完了通知書」に記載されております。

氏名	任意の名前
メールアドレス	メールアドレス 例) taro@yamada.jp
パスワード	パスワード



各種メールソフトの設定方法 Mac [Mail]

[3] 受信用メールサーバを設定をします。

説明	任意の名前
受信用メールサーバー	POPサーバー
ユーザー名	メールアドレス
パスワード	パスワード



[4] 送信用メールサーバを設定をします。

説明	任意の文字
送信用メールサーバー	SMTPサーバー
ユーザー名	メールアドレス
パスワード	パスワード

・ 認証を使用にチェックを入れます。





各種メールソフトの設定方法 Mac [Mail]

[5] アカウントの概要画面で、「アカウントをオンラインにする」にチェックを入れて、「作成」を押します。



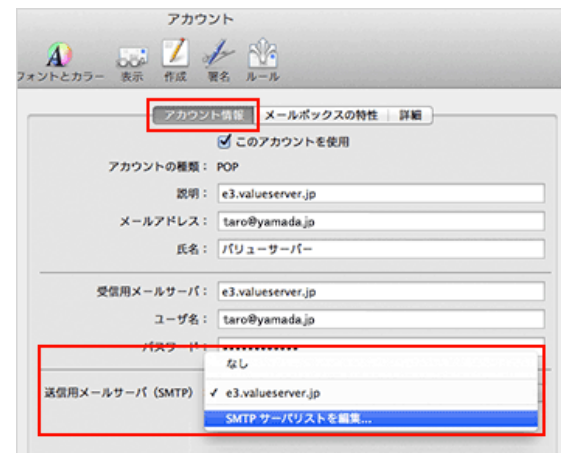


各種メールソフトの設定方法 Mac [Mail]

[6] 受信・送信サーバ設定は通信ポートとSSL接続の2通りがあります。

◆送信用メールサーバのポート変更

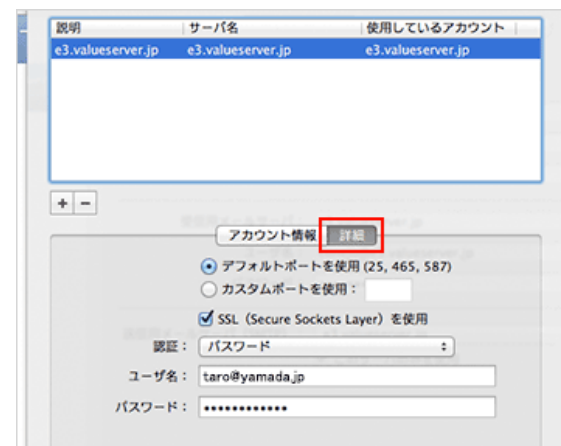
1) アカウント情報の「送信用メールサーバ (SMTP)」のメニューより、「SMTPサーバリストを編集」を選択してください。



2) 「詳細」を選択します。

- ・「デフォルトポートを使用」にチェックを入れる
- ・認証：パスワードを選択する

SSL	ポート番号
チェックを外す	587
チェックを入れる	465



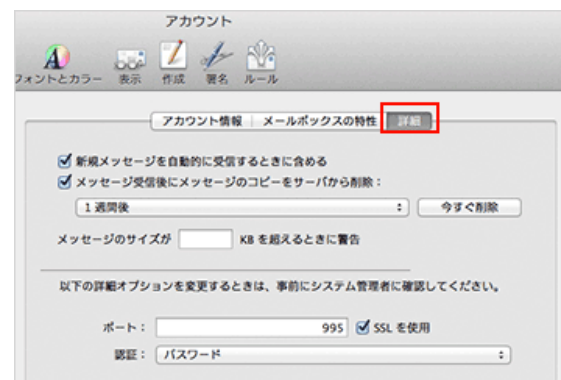
各種メールソフトの設定方法 Mac [Mail]

◆受信用メールサーバのポート変更

「詳細」を選択します。

SSL	ポート番号
チェックを外す	587
チェックを入れる	465

- ・認証：「パスワード」を選択



メールアカウントの設定方法

【初期設定アカウントについて】

システム設定完了時に、「info@お客様ドメイン」のメールアカウント（メールアドレス）は作成済みです。
「info@お客様ドメイン」のみご利用になる場合は、この手順は不要です。

ドメインメールの設定・追加画面

①「ドメインの利用」→「ドメインメールの設定・追加」をクリックして、マイドメインのメール作成画面を開きます。

メールアドレス	②任意のアカウント（半角英数字） ③独自ドメイン
運用方法	プルダウンメニューより選択してください。
転送先メール	転送先メールアドレスがある場合は入力してください。 ※転送先メールがある場合は、運用方法のプルダウンより「転送のみ」もしくは、「両方（転送+POP/WEB受信）」を選択してください。
POPパスワード	任意のパスワードを半角英数字で入力
サイズ	容量を設定 ※2000000000バイト（2GB）以内での設定を推奨します。
オプション	必要なオプションにチェックを入れてください。 ※オプションの詳細は、ページ下部の「設定方法」にあります。

入力できたら「設定」を押します。
数分で設定完了です。

ドメインメールの設定を変更しました。反映には3分程度かかります。
(設定に間違いがないか、反映前に確認をお願いします)

[戻るにはここをクリックしてください](#)



ウェブメールのご利用について

パソコン等のメールソフトを設定する以外に、ウェブメールを使用してメールを送受信することも可能です。
ウェブメールは以下のURLにアクセスし、メールアドレスとパスワードでログインしてください。

ログインURL <http://www.●●.valueserver.jp/mail/src/login.php>

(●●部分は「設定通知書」、サーバーコントロールパネル、ログインURLの、
「<https://●●.valueserver.jp/cp/admin.cgi>」の●●と同じです)

メールアドレスおよびパスワードは、公開完了時のご案内に記載されております。
お客様にて追加したメールアドレスのパスワードは、アカウント作成時に指定した
パスワードになります。

ログイン名	メールアドレス
パスワード	パスワード



SquirrelMail バージョン 1.4.22
SquirrelMail プロジェクトのチームによって

SquirrelMail ログイン

ログイン名:

パスワード: